

委員会報告

2015～2016年度

No.1

第 8 回

委員会名 クラブサクセス・CEP・会員維持委員会

委員長名 L 山本康弘

開催日時	2016年 2 月 4 日 木曜日 15時 45分 ～ 17時 45分					
開催場所	キャビネット事務局 会議室(大)					
出席者		近藤地区ガバナー		村木第1副地区ガバナー	細川第2副地区ガバナー	
	○	L 山本 康弘 委員長	○	L 杉山 賢二 副委員長	L 桂 太郎 副委員長	
	○	L 川俣 貴三雄 副委員長	○	L 伊藤 勝 副委員長	○ L 多田 好延 委員	
		L 川村 宣禎 委員		L 立花 佳志美 委員	○ L 丸山 摩紗 委員	
		L 神保 欣正 委員		L 松村 明夫 委員	○ L 小川 竜太 委員	
	○	L 佐々木 洋文 SPA				
		出席オブザーバー				
	○	指導力育成委員会 L脇村 孝友 委員長			○	L 上杉 秀樹 CAB副幹事
次 第	司会・進行 L 伊藤 勝 副委員長					
	1	委員長挨拶				
	2	指導力育成委員会 委員長挨拶				
	3	司会者・書記係の選任				
	4	前回議事録の承認				
	5	報告事項				
		① 1月18日 第7回指導力育成委員会報告(L脇村委員長)				
		② 1月28日 東京上野東LC例会訪問報告(L山本委員長)				
		③ 1月29日 330MD第3回クラブサクセス・会員維持委員会報告(L山本委員長)				
		④ 2月1日 臨時第1回キャビネット会議報告(L山本委員長)				
		⑤ その他				
	6	審議事項				
		① 3月16日「会員維持のためのスキルアップセミナー」について				
		② 公認ガイディングライオンのスキルアップについて				
		③ CEPの促進について				
	④ その他					
7	閉会挨拶					
8	次回委員会開催日					
議 題	報告事項の概要					
	1	委員長挨拶				
		先日の臨時第1回キャビネット会議にて3月16日「会員維持のためのスキルアップセミナー」				
		のアナウンスを行ったところ、複数のメンバーから期待と激励のお言葉を頂いた。有意義な				
		セミナーとなるよう委員会メンバー各位のご協力をお願いしたい。また、臨時キャビネット会議				
	で当委員会副委員長4名が全員出席頂いた。ご多用の折、時間を割いて頂き感謝申し上げます					
	と共に、当委員会の志気の高さを実感している。					

議 題	報告事項の概要
2	指導力育成委員会委員長挨拶
	指導力育成委員会としても会員維持は重要なキーワードであるため、 3月16日に行う「会員維持のためのスキルアップセミナー」が充実した内容となるように 委員会メンバー全員で協力する。
3	司会者・書記係の選任
	司会者にL川俣副委員長、書記係にL多田委員が選任された。
4	前回議事録の承認
	第7回委員会議事録は承認された。
5	報告事項
①	1月18日 第7回指導力育成委員会報告(L脇村委員長)
	メンバーズ・マニュアルの最終校正を行い、地区ホームページで公開できる準備が整った。
	第1回臨時キャビネット会議委員長報告書にて、各クラブで新入会員セミナーを開催する 要望を記載した。講師は会長経験者とし、年4回で3年間を目安として取り組んで頂ければ 新会員の退会防止に成果が期待できる。
②	1月28日 東京上野東LC例会訪問報告(L山本委員長)
	L松村委員の所属クラブ例会に表敬訪問させて頂いた。新築間もない上野東天紅は
	例会場として格調高く、東天紅の副社長を務めておられるL笠原会長から開発の経緯など 興味深いお話を拝聴した。メンバー数29名で2010年以降のメンバー増加率60%を達成 しており、退会者数も少ない優良クラブである上野東LCの例会は終始和やかであった。
	障がい者を招いたカラオケ大会には100名以上の参加があり好評との事で、アクティビティ への取り組みも大変勉強になった。
③	1月29日 330MD第3回クラブサセス・会員維持委員会報告(L山本委員長)
	330-B地区では公認ガイディングライオンのスキルアップ研修会を予定しており、詳細が確定 した際には当委員会メンバーも参加を検討頂きたい。また、330-C地区は「クラブの現状・ 退会者意識調査・次世代を担う若手メンバー発掘のためのアンケート」を実施しており、 集計結果について3地区で共有することとなっている。
④	2月1日 臨時第1回キャビネット会議報告(L山本委員長)
	リジョン・チェアパーソンからの提出案件として、ゾーン・チェアパーソンの任命について
	L清水RC世話人より説明がなされた。ZCの推薦は概ね各ゾーン内クラブの輪番制になって いるが、昨今の国際協会方針や組織編制などの急激な変革の中で、ZCの役割は重要性を 増しており、ZCに相応しいリーダー育成と発掘が望まれる。

議 題	審議経過事項の概要
	そこでZCの選任基準に「公認ガイディング・ライオン研修会」「CEPファシリテーター育成講習」等の受講を必修事項に取り入れる事をガバナーチームに検討願いたいとの趣旨であった。
	また主に、3月3日(木)東日本復興支援チャリティコンサート、4月17日(日)第62回年次大会6月24日～28日第99回国際大会関連のアナウンスがなされた。
	⑤ その他
1	昨日 L松村委員のご母堂様が逝去されたとの訃報を受けて、委員会出席メンバー全員が謹んでご冥福をお祈りすると共に、有志で献花料を募り、委員会名で献花を捧げさせて頂く方針とした。
2	L丸山委員は、ペットボトルのキャップを集めてリサイクル売却益をワクチン寄贈団体に寄付する活動を6年間行っており、昨年75万個のペットボトルキャップを集めて、906人分のポリオワクチンを配ることができたとの報告があった。
6	審議事項
①	3月16日「会員維持のためのスキルアップセミナー」について
1	セミナーの目的を以下の通り共有した。 1年間に入会するメンバーのうち45%が入会5年未満のメンバーであることから、入会5年未満のメンバーの退会防止を主たるテーマとしたセミナーとする。
2	委員長挨拶について 指導力育成委員会との共催であるため、L脇村委員長からもご挨拶頂く。
3	「統計データに基づく会員維持の現状」の説明内容について L山本委員長作成の一覧表は2010年以降5年間のクラブメンバーの入退会状況が一目瞭然で判りやすいが、状況が芳しくないクラブにとっては公開を避けたい情報のため、開示方法に配慮が必要である。次回委員会までにフォーマットについて再考し、ガバナーの承認を得る方針とする。尚、L山本委員長の説明内容は、データを紐解きながら統計の解説に終始し、個人的な見解はできるだけ避けることを心掛ける。
4	「ライオンズ必携の重要性」の説明内容について 指導力育成委員会で今期取り組んできた「メンバーズマニュアル」も題材にしなが 解りやすい講義とするべく、プログラムを精査しているとL脇村委員長より説明がなされた。

議 題	審議経過事項の概要	
	5	各々のクラブの発表内容の事前確認について
		各クラブに発表内容の要約を2月末期限に依頼済みとの報告がL山本委員長よりなされた。
		発表時には、クラブ概要と共に、発表内容の要約をスライドで表示する。
		発表時間は10分間とし、質疑応答が5分間で1クラブ15分の時間割当となる。
	6	ワークショップ
		席割りはL桂副委員長の担当とする。
		セッション-1は当委員会にて進行及びファシリテーター役を行い、セッション-2は
		指導力育成委員会が担当して進行することとなった。
	7	CEP(クラブ向上プロセス)について
		L杉山副委員長に講義を担当頂く。
	8	閉会の言葉
	指導力育成委員会に担当頂く。	
9	懇親会について	
	公認ガイディングライオン研修会では、受付の際に懇親会の出欠を取ったが、返答を留保	
	するメンバーも見られ、参加人数の確定がスムーズに進まなかったことから、今回は受付時	
	に懇親会出欠用紙を配布し、休憩時間中に回収することとした。	
②	公認ガイディングライオンのスキルアップについて	
	公認ガイディングライオン資格取得者をフォローするためにどうすればいいかを協議した。	
	ガイディングライオン資格取得者をグループ制にして、ガイディングをチームで行うことや	
	グループでの定期的な情報交換がスキルアップに有効ではないかとの協議がなされたが、	
	引続き検討することとなった。	
③	CEPの促進について	
	CEPプログラムの中の、「地域社会奉仕ニーズ調査」と「あなたの評価は」アンケートは	
	効果が高いので、先ずはこの2つを実施するように各クラブに働きかけるなどの意見が	
	出たが、引続き検討することとなった。	
7	閉会挨拶	
	L 杉山副委員長より閉会の挨拶がなされた。	
次回開催日時 場所	2016年 3月 9日 水曜日 15時 45分 ~ 17時 30分	
	キャビネット会議室(大)	
	作成者	L 多田 好延